

3/13 (月) の行事

はじめよう、つづけよう。

「**北海道スタイル**」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 3月10日 (金) 15時00分

発表項目 (行事名)	公益財団法人 日本生命財団からの寄附に係る目録贈呈及び感謝状の贈呈式		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>公益財団法人 日本生命財団から北海道博物館に対し、ご寄付をいただいたことを受け、次のとおり寄附の目録及び知事感謝状の贈呈式を行います。</p> <p>1 日時 令和5年3月13日(月) 13時30分～(10分程度)</p> <p>2 場所 北海道庁本庁舎3階 副知事応接室</p> <p>3 出席者 日本生命財団理事長 林 武史 様 日本生命保険相互会社札幌支社長 加藤 雅敏 様 北海道副知事 小玉 俊宏 北海道博物館館長 石森 秀三</p> <p>4 寄附物品 図書「北海道博物館展示案内」 4,920部</p> <p>いただいた図書は、道内の各学校及び全国の博物館に配布するとともに、出前講座等で道内各地を訪れた際に配布するなど、より多くの方に博物館を訪れていただくため、有効に活用させていただきます。</p>		
参考	<ul style="list-style-type: none"> ・(公財)日本生命財団においては、「博物館展示案内出版助成」として、地域文化の振興や子どもたちの理解を深め、青少年の文化教育に資するため、各地の博物館の協力を得て展示案内書を出版。 ・道立施設では、昭和58年と平成5年に開拓記念館、平成4年に北方民族博物館の総合案内を出版していただいた。 <p>※日本生命財団出版助成事業についてのページ http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/syuppan/index.html</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> ・(公財)日本生命財団の取組及び本書の刊行をより多くの皆様に知っていただけるよう、積極的な広報にご協力いただきますようお願いいたします。 		
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク		
担当(連絡先)	北海道博物館 総務部企画グループ(担当:研究主幹 甲地利恵)【本書編集担当】 (連絡先:011-898-0456/011-585-6104#41178) 公益財団法人日本生命財団 助成事業部(担当:北村俊幸)【助成事業担当】 (連絡先:06-6204-4014)		

報道関係者各位

“北東アジアの十字路”

北海道博物館展示案内の刊行・寄贈について

2023年 3月

公益財団法人 日本生命財団

この件に関するお問い合わせ先

〒541-0042 大阪府中央区今橋3-1-7
公益財団法人 日本生命財団 助成事業部
TEL 06(6204)4014

ニッセイ財団は、日本生命保険が創業90周年を迎えるにあたり、より継続的かつ普遍的な社会貢献を行うために設立されました。

以来「人間性・文化性あふれる、真に豊かな社会の建設に資すること」を目的として、児童・少年の健全な育成、高齢社会福祉、環境問題などの分野を中心に助成活動を行っております。

設立：昭和54年7月4日
基本財産：100億円
設立者：日本生命保険相互会社
<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

[1] 博物館展示案内出版助成

“シリーズ第79作”

“北東アジアの十字路”

北海道博物館展示案内 の刊行・寄贈

ニッセイ財団（理事長：林武史）は昭和54年7月、日本生命保険相互会社の創業90周年を記念して設立され、以来今日まで「文化的かつ人間性あふれる真に豊かな社会の建設」に寄与するため、幅広い助成活動を続けて参りました。

この活動の一環として、地域文化の振興・青少年の文化教育に資するため、全国各地の博物館の協力を得て、各博物館の展示案内書を順次出版し、当該博物館および所在地県内の小・中・高等学校、図書館等に寄贈してまいりました。

このたび、北海道博物館（館長：石森秀三）から解説文の執筆・資料提供をいただき、共同で常設展示の展示案内の編集をすすめ、シリーズ第79作として「北東アジアの十字路」の完成をみました。

そこで、当財団では北海道博物館へ3,000冊、ならびに北海道の小・中・高等学校、図書館等へ1,920冊、合計4,920冊を寄贈し、県下の小・中・高校生の学習や、博物館入館者の利用に供していただくことといたしました。

〔制作費助成額：約640万円〕

[2]

助成目録贈呈式の日程

日 時： 令和5年 3月13日（月） 13:30～13:40

場 所： 北海道庁 本庁舎3階 副知事応接室

出席者：

北海道副知事 小玉 俊宏（こだま としひろ）

北海道博物館館長 石森 秀三（いしもり しゅうぞう）

日本生命財団理事長 林 武史（はやし たけし）

日本生命保険相互会社札幌支社長 加藤 雅敏（かとう まさとし）

[3] “北東アジアの十字路”

北海道博物館展示案内の概要

北海道博物館は、「北東アジアのなかの北海道」「自然と人とのかかわり」をコンセプトに、自然・歴史・文化にわたる五つのテーマのもと北海道の過去・現在・未来についてともに考え語り合える博物館として、平成27年、札幌市に開館しました。

本書では「北東アジアの十字路」と題して、人やモノ、生き物が行き交うなかで、北海道における人びとの暮らしの移り変わりや、そこに生息する生物のつながりをわかりやすく解説しております。

[B5判 64ページ]

・ ・ 内容目次 ・ ・ ・ ・ ・

➤ 人、モノ、生き物が行き交う大地

- ・ 生き物たちの行き交い 北からきた生き物たち／南からきた生き物たち／北海道の固有種／北海道から運ばれた生き物たち
- ・ 人びとの行き交い 古代・中世における人々の行き交い／近世における人々の行き交い／近代以降における人々の行き交い
- ・ モノの行き交い 黒曜石／鉄器と漆器／コメ／コンブ／北海道特産物

➤ 総合展示

- ・ プロローグ 北と南の出会い
- ・ 第1テーマ 北海道120万年物語 人類の時代へ／北海道独自の文化へ／蝦夷地のころ／蝦夷地から北海道へ
- ・ 第2テーマ アイヌ文化の世界 現在を知る／伝統を学ぶ／ことばを聴く／歩みをたどる
- ・ 第3テーマ 北海道らしさの秘密 自然の恵みとともに／四季とともに／〈北海道らしさ〉のアラ・カルト
- ・ 壁画「開拓」
- ・ 第4テーマ わたしたちの時代へ アジアの戦争と北海道／高度経済成長の時代／いまとこれからを創る
- ・ 第5テーマ 生き物たちの北海道 生き物たちのつながり／ヒトの近くの自然

➤ 建物の魅力、施設探訪・おうちミュージアム、周辺施設